

東日本大地震から一カ月が経過した。東日本太平洋沿岸地域は救助活動に並行して応急仮設住宅の建設が開始されている。一方地震による液状化被害を受けた住宅建物の被害判定、損害の概要は大方が露わらなうとしている。戸建住宅の問題解決の最上位位置に浮かび上がってきた、地盤対策を特集する。

地震被災地域の中で、土層が存在することは最も液状化被害の大き分かってはいても、深かった千葉県浦安市での3月末日時点の罹災証明申請件数は2800件に及ぶ。住宅品確法施行の平成12年以降、戸建住宅地盤調査の実施は完全に定着し、地盤不同沈下リスクは大幅に軽減されたものと考えられてきた。

地盤調査の普及は比較的安価で操作方法も簡易なSS試験機(スウェーデン式サウンディング)によるところが大きい。しかしSS試験機では地盤の強さは判定できても、地中の土質種類ごとに異なる地盤の固さは判定できない。従来の地盤調査では、シルト層や腐食



土質採取用オーガー



深度別土質状態

地盤特集 土質採取可能な地盤調査機開発 全拠点に1台配備、順次新型機に交代

盤調査としてはほとんど採用されていない。地盤調査・改良工事のトップ企業の1社で

ある(株)トラバース(本社・千葉県市川市、佐藤克彦社長)では土質調査も可能な新型SS

試験機を開発し、平成23年1月調査受付分よりSS試験と土質調査をセットで行っている

向上は住宅の安全確保を大きく前進させる技術革新となる。土質の情報は、①造成地のご



新型地盤調査機外観

る。4月現在、同社の本拠地千葉県下での地盤調査について、新型機での調査が80%超える。湾岸部の液状化地盤だけでなく、内陸部の腐食土層の土質調査ニーズも高いからだ。新型試験機はSS試験機のロッドを土質採取用の螺旋状のオーガーに替え、1m深度毎に土質を採取する。簡易的な土質判定や土質柱状図の作成のみならず、配合試験や含水率試験に十分なサンプル土質が得られるようになった。土質採取による住宅地盤調査精度の

み混入状況②盛り土層の厚さ③腐食土の分布状況④液状化判定に必要なデータ⑤不同沈下判定に必要なデータをもちます。その結果セメント系固化剤を使用し地盤改良工事を実施する湿式柱状杭工法の配合量を確認し経済設計につなげることが可能となる。

大幅拡充
トラバースでは地盤調査・改良工事業者としての信頼性向上を目的に、地盤保証制度の拡充も着手した。同社の地盤保証(従来型)は地盤事業者が一般的に契約するPL保険(生産物賠償責任)をベースとしたもので、

地盤保証制度も大幅拡充
トラバースでは地盤調査・改良工事業者としての信頼性向上を目的に、地盤保証制度の拡充も着手した。同社の地盤保証(従来型)は地盤事業者が一般的に契約するPL保険(生産物賠償責任)をベースとしたもので、



1m間隔で土質採取

被保険者となるのは地盤事業者に限られる。PL保険の弱みは、沈下等の地盤事故の賠償責任は保険契約者が負うべき責であるため、被保険者が倒産などの事由で無くなった場合、保険契約自体が失効する。拡充した「地盤品質保証」では住宅事業者を共同被保険者に加えることで、トラバースが倒産等を

種別	対象	保証期間	保険更新期間	賠償額	弊社倒産時
地盤品質保証	直接基礎 地盤補強	10年	10年 (バックアップ保険A)	5000万円	○*
従来型保証	地盤補強	10年	1年 (バックアップ保険B)	5000万円	×

※弊社が倒産しても、バックアップ保険は住宅事業者様からの請求もできる仕組みとなっています。

液状化の検討していますか?

東日本大震災により被害を受けられた皆様に謹んでお見舞い申し上げます。



土のサンプル →



- ◎自社開発の機械にて、スウェーデン式サウンディング試験と土質確認を同時に行うことができます。
- ◎連続した土を採取することが出来るので、土質や層厚の確認を確実に行うことができます。
- ◎十分な試料を採取出来るので、液状化の検討や各種土質試験に対応が可能です。

※トラバースでは既存家屋がある現場でも地盤調査を行います。また、その結果をもとに地盤保証に対応可能です。是非、一度お試しください!!

無料キャンペーン実施中!

測量・調査・設計・地盤改良工事

株式会社 **トラバース**

〒272-0121 千葉県市川市末広 2-4-10
TEL 047-359-4111 FAX 047-359-4115
北海道・沖縄を除く26拠点で営業展開中

